

滋賀県競技力向上対策本部会議および競技力の現状について

- 日時 平成27年10月20日(火)10時30分～12時
- 場所 滋賀県庁 北新館 5-B会議室
- 委員 P2

【協議内容】

- 1 競技力向上推進計画について P3
- 2 競技力向上推進計画 基本方針について P4～6

【本部員からの主な意見】

- ◇競技団体の意識の向上が必要。
- ◇成年種別の得点が低い。少年選手が成年選手へと育っていくのは分かるが、ふるさと選手制度の活用や、その他成年選手の強化に向けた取り組みが必要。
- ◇オリンピックに合わせて国体にも新種目が導入されるようだが、その状況と対応が必要。
- ◇5倍、8倍といった得点の大きい競技種別を強くしないといけない。
- ◇現在、得点できていない競技種目への対応が必要。
- ◇国体で結果を出すことも大切であるが、国体後も続く事業を考えなければいけない。
- ◇国体後も滋賀の選手として頑張れる体制づくりが必要。
- ◇滋賀で出場したいと思う選手の育成が必要。
- ◇民間企業と県が一体となって選手が活躍しやすい環境をつくるのが国体へと繋がると考える。
- ◇障害者スポーツは選手の発掘方法の具体化が必要。

【今後の予定】

- ◇平成27年11月 第2回競技力向上対策委員会にて、推進計画案について意見交換
- ◇平成28年2月 第3回競技力向上対策委員会にて、推進計画案について審議
- ◇平成28年3月 第3回本部会議にて、推進計画について審議

滋賀県競技力向上対策本部 役員・本部員名簿

【本部長：1名、 副本部長：2名、 監事：2名】

本部長：1名 敬称略

No.	区分	氏名	所属機関・団体役職名 等
1	県関係	西嶋 栄治	滋賀県副知事

副本部長：2名 敬称略

No.	区分	氏名	所属機関・団体役職名 等
1	スポーツ関係	河本 英典	滋賀県体育協会 会長
2	県関係	河原 恵	滋賀県教育委員会 教育長

本部員：15名 敬称略

No.	区分	氏名	所属機関・団体役職名 等
1	市町関係	富士谷 英正	滋賀県市長会 会長
2		伊藤 定勉	滋賀県町村会 会長
3	スポーツ関係 障害者スポーツ 関係	坂井田 稔	滋賀県スポーツ推進審議会 会長
4		高橋 正行	滋賀県スポーツ医会 会長
5		我孫子 智美	スポーツ選手（陸上競技 棒高跳） ロンドンオリンピック日本代表
6		田中 浩二	スポーツ選手（シットティングバレーボール） シドニー・アテネ・北京パラリンピック日本代表
7		倉谷 義数	滋賀県障害者スポーツ協会 副会長
8	教育関係	馬淵 均	滋賀県中学校長会 会長
9		草野 圭司	滋賀県高等学校長協会 会長
10		藤澤 俊樹	滋賀県私立中学高等学校連合会 会長
11	経済産業関係	大道 良夫	滋賀経済団体連合会 会長 (滋賀県企業スポーツ振興協議会)
12		吉田 郁雄	滋賀経済同友会 代表幹事
13	学識経験者	喜名 信之	滋賀大学教育学部教授
14		田畑 泉	立命館大学スポーツ健康科学部教授
15		豊田 則成	びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部 学部長

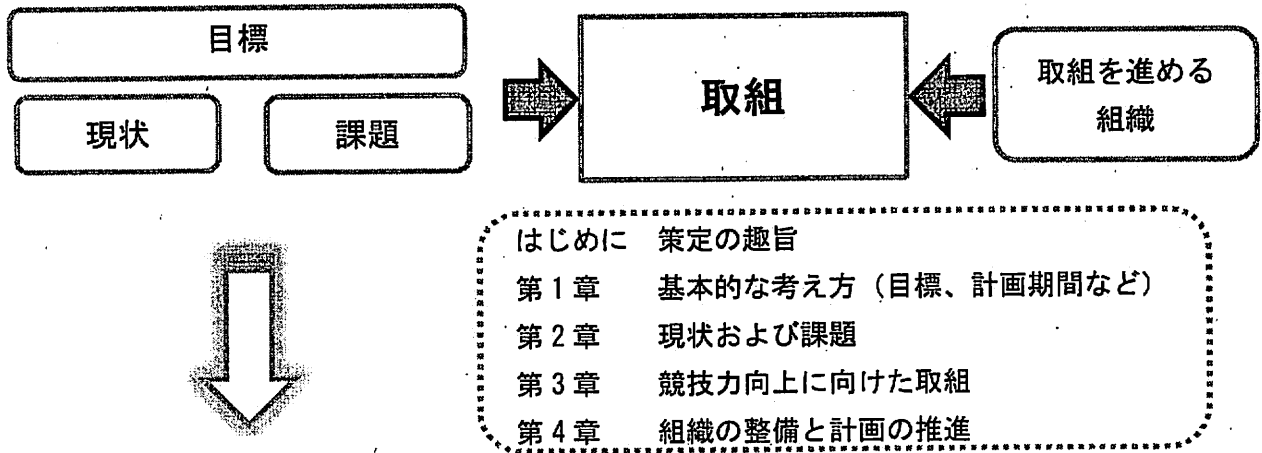
監事：2名 敬称略

No.	区分	氏名	所属機関・団体役職名 等
1	県関係	田端 克行	滋賀県会計管理局 会計管理者
2	スポーツ関係	西川 甫	滋賀県体育協会 監事

競技力向上推進計画について

滋賀県競技力向上基本計画

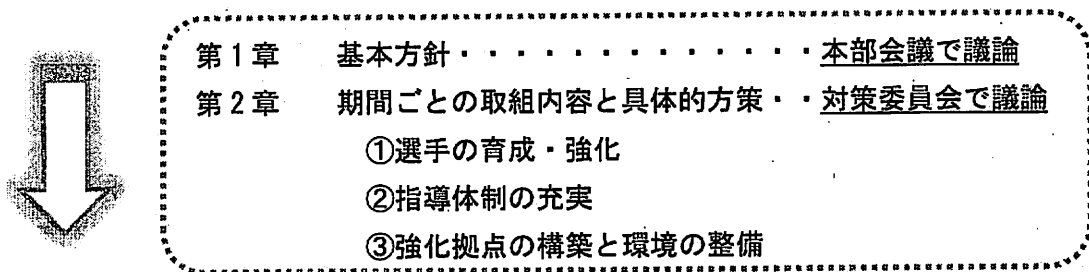
- 目標のもと、現状と課題を分析し、取組を示すもの。
- 取組を進めるための組織を示すもの。



競技力向上推進計画

- 滋賀県競技力向上基本計画に示した取組を、基本方針に基づき、どの時期に、どのような競技力向上対策をするのかを示すもの。
- どのようにしてやるのか（競技力向上推進方策）を示すもの。

準備期			充実期				躍進期			開催年	継続期
H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37～



事業実施計画（年度ごと）

- 前年度の結果や事業の進捗状況を分析・評価し、基本方針のもと、当該年度に行う競技力向上対策および具体的事業を示すもの。
- 事業実施要項を定め、どのようにしてやるのか（方策）を示すもの。

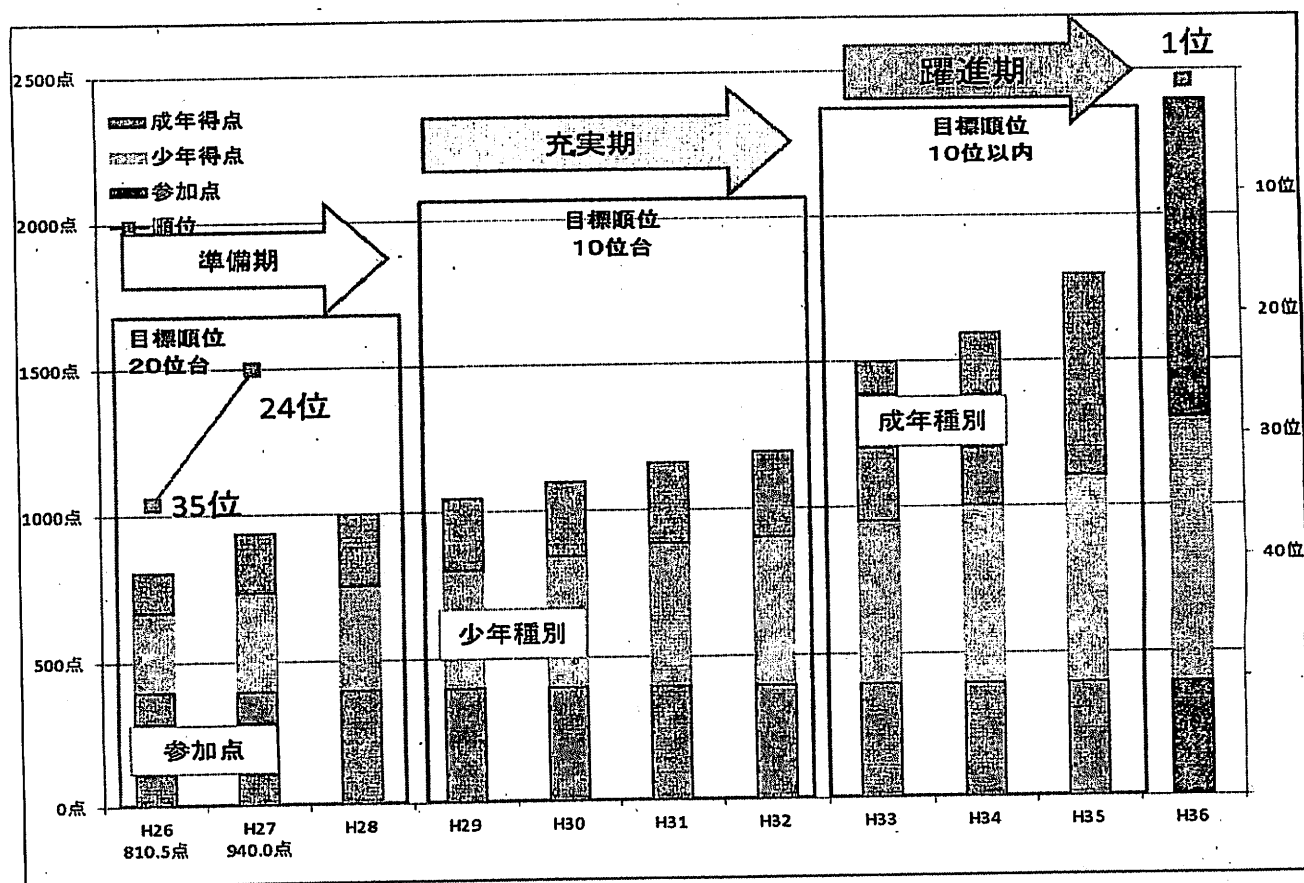
競技力向上推進計画 基本方針について

【準備期・充実期の方針】

- 組織強化を図り、県が一丸となって取り組む体制づくりに努める
 - ◇競技団体強化計画の作成 ◇指導者の確保・優秀指導者の養成 など
- 競技力向上のベースを作るのは少年強化であることを念頭に置き強化方策を組み立てる
 - ◇次世代アスリート発掘育成プロジェクト ◇小中高一貫指導育成・強化事業
 - ◇優秀指導者の養成・若手指導者の確保 ◇強化拠点校・拠点システムの構築 など
- 育成・強化する少年選手が、本県の成年選手・指導者として活躍できる仕組みを作る
 - ◇ふるさと選手制度の活用 ◇高大連携育成強化事業 ◇Uターン就職奨励制度 など

【躍進期の方針】

- 成年種別の強化充実を中心に、開催年にターゲットを当てた選手強化方策を展開する
 - ◇ターゲットエイジ育成強化事業 ◇強化指定選手活動支援事業 など



成年種別・少年種別の競技力向上イメージ

【準備期・充実期の方針】

○県の特長を活かし、全国で勝ち続けられる競技・種目を伸ばす

- ◇湖上スポーツ(ボート・カヌー・セーリング) ◇ターゲット競技(アーチェリー・ライフル射撃)
- ◇ホッケー競技 ◇アイスホッケー・スケート ◇個人種目全般 など

○躍進期での入賞を目標に、これまで得点できていない競技・種目の育成を図る

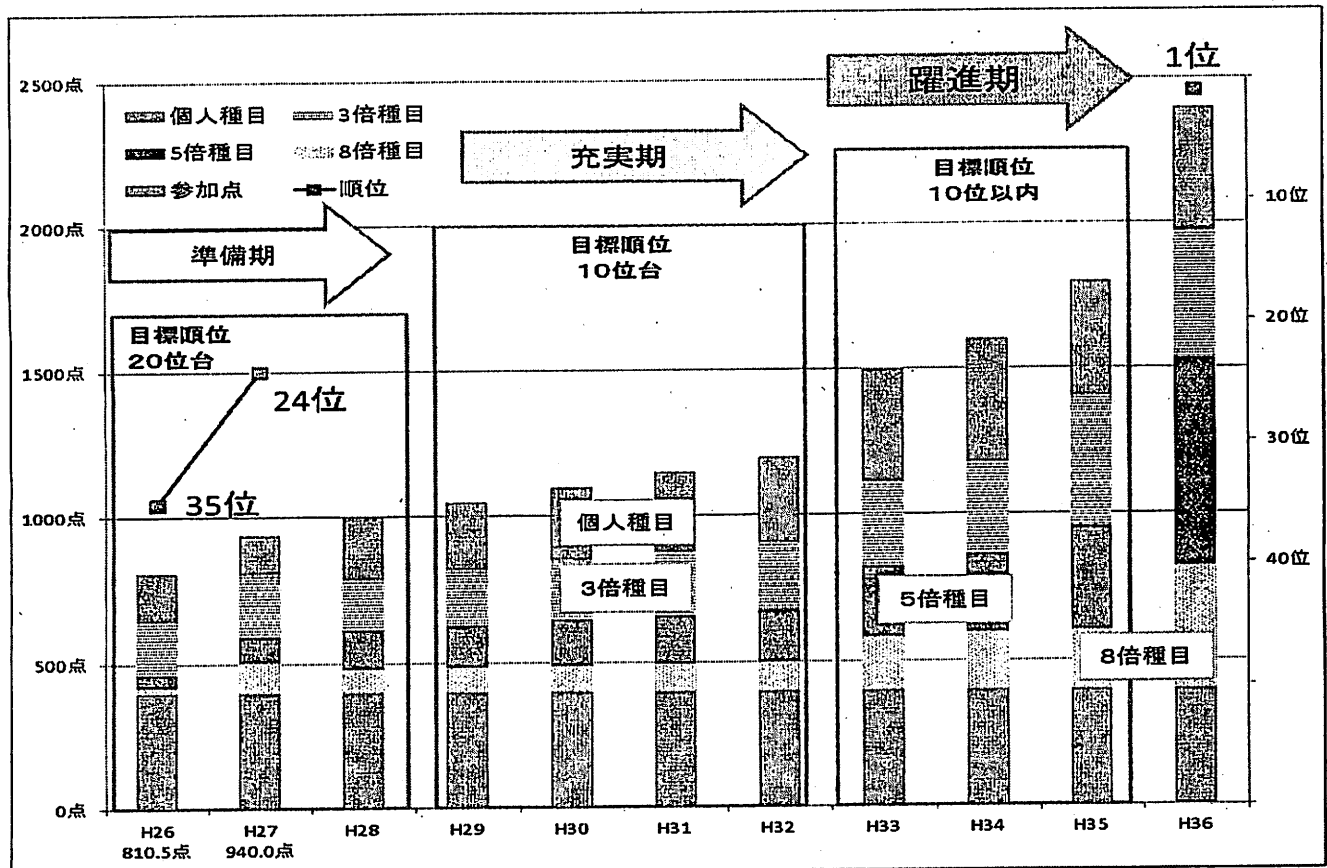
○女性種目を中心に新たに国体種目に加わる競技・種目を伸ばす

- ◇女子種目:ボクシング、レスリング、ウェイトリフティング、自転車、ラグビー7人制
- ◇男女種目:水泳オープンウォーター、ビーチバレー

【躍進期の方針】

○開催県のアドバンテージを活かした団体種目を伸ばす

- ◇5倍種目(剣道・バスケット・バレーボールなど)
- ◇8倍種目(ソフトボール・サッカーなど)



得点配分別の競技力向上イメージ

障害者スポーツの競技力向上について

【障害者スポーツの競技力向上について】

競技力向上基本計画(平成26年12月策定)をふまえて、競技力向上推進計画の中に、方針や目標値を盛り込む。

【準備期・充実期の方針について】

○障害者スポーツ人口の拡大を図る

◇地域でのスポーツ拠点整備 ◇障害者スポーツアドバイザー設置事業 など

○障害者スポーツの選手発掘・育成

◇障害のあるアスリートに対する支援 など

○ボランティア育成や障害者スポーツ指導員の資格取得の促進

○県民への障害者スポーツの理解促進

【躍進期の方針】

○競技性の高い障害者スポーツ選手の育成

○障害者スポーツ指導員の養成

【目標値設定について】

全国障害者スポーツ大会の趣旨をふまえ検討

- ・全国障害者スポーツ大会が障害者の社会参加を目的としている。
- ・毎年出場選手枠が変動し、出場枠に合わせてメダル獲得数も変動する。
- ・自治体の人口規模で出場枠が異なっているため、総合順位の考え方はなく、都道府県順位と比較ができない。

【今後の進め方】

障害者スポーツ専門委員会において検討し、結論を受け、年度内に競技力向上推進計画(案)に盛り込む。

(参考)

平成27年「障害者スポーツ推進事業」

文科省事業の委託を受け、総合型地域スポーツクラブを核とした障害者スポーツの地域拠点整備研究事業を実施。

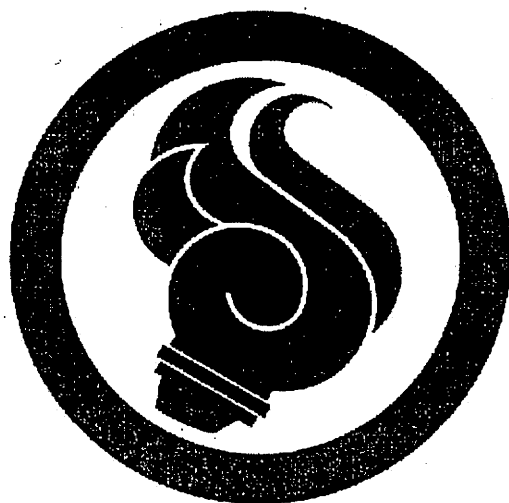
以下の内容を実施し、地域における障害者理解、スポーツの環境整備、障害者スポーツ人口の拡大を図る。

- ①障害者スポーツ受入れマニュアル作成
- ②障害者スポーツボランティア養成マニュアル作成
- ③3地域における障害者スポーツの新規拠点整備実施

第70回 国民体育大会
2015 紀の国わかやま国体
結 果 報 告

および

本県競技力の現状



滋賀県競技力向上対策本部

第70回国民体育大会総合成績

天皇杯 24位 940点

皇后杯 26位 486点

季別男女総合

冬季大会 29位 40点

本大会 22位 900点 累計 24位 940点

季別女子総合

冬季大会 26位 20点

本大会 25位 466点 累計 26位 486点

競技別総合成績

男女総合 1位 アーチェリー競技 女子総合 1位 アーチェリー競技

2位 カヌー競技

2位 カヌー競技

4位 ボート競技

3位 バレーボール競技

6位 ホッケー競技

6位 ホッケー競技

2015 紀の国わかやま国体総括 概要

1 総合成績

天皇杯総合成績 24位 (940点)

- 一昨年 40位 (763.8点+176.2) 昨年 35位 (810.5点+129.5) より大きく躍進した。
- 20位台は平成 19年秋田国体 26位 (903.5点) 以来
- 24位は平成 7年福島国体以来 20年ぶりで、昭和 56年びわこ国体 1位以降 5番目タイの高順位

皇后杯総合成績 26位 (486点)

- 一昨年 28位 (477点+9) 昨年 34位 (449.5点+36.5) より躍進した。

平成 26年 8月体育協会策定「滋賀の(仮称)競技力向上対策基本計画」における第 1期 (H26~29) 目標、および平成 26年 12月策定「滋賀県競技力向上基本計画」の準備期 (H26~28) 目標 20位台を達成した。

2 競技別成績

成績向上競技

- ① アーチェリー 総合優勝 昨年 42点→66点
成男・少女優勝 成女・少男 6位
- ② ボート 総合 4位 昨年 25点→84点 近年低迷成男 48点獲得
- ③ カヌー 総合 2位 昨年 117点→120点 安定した高得点
- ④ ホッケー 総合 6位 昨年 20点→104点 少男 2位 少女 3位
- ⑤ バレーボール 女子総合 3位 昨年 17.5点→45点 成女準優勝
- ⑥ 馬術 昨年 15→27 上位入賞は減少、幅広く多くが入賞

成績下降競技

- ① 陸上 昨年 23→13 競技力のある選手少ない
- ② ウエイトリフティング 昨年 31→9 少年有力選手卒業
- ③ セーリング 昨年 15→5 選手不足、有力選手県外流出
- ④ アイスホッケー 昨年 25→10 強豪チームと対戦
- ⑤ 銃剣道 昨年 15→0 選手不足、有望中学生の県外流出

獲得点数向上要因

- 優勝競技 昨年 3→7
アーチェリー 2、ボート 2、レスリング 2、ライフル 1
- 得点の高い競技種目の上位入賞 1~3位 昨年 218点 → 288
- 5倍、8倍競技の入賞
昨年アイスホッケー、ホッケー、バレーボール (62.5点)
→ホッケー 2、バレーボール、アイスホッケー、水球 (154点)

ここ数年来滋賀県の得点源となっている競技が、今まで以上に活躍したり、安定的に結果を残した。また、優勝数の増加と点数の高い競技 (3~8倍種目) で得点を獲得したことが全体の点数増加につながった。

3 種別成績 (10年間比較)

① 成男	129.5	(昨年 84.5)	昨年比+45.0	10年間で 4番目
② 成女	72.0	(昨年 60.5)	昨年比+11.5	10年間で 9番目
③ 少男	217.5	(昨年 176.5)	昨年比+41.0	10年間での最高更新
④ 少女	114.0	(昨年 89.0)	昨年比+25.0	10年間での最高更新

- * 成年少年共に伸びたが、とくに男子が大きく伸びた
- * 少年男女過去 10年間で最高得点 少男は昨年に引き続き最高更新
強化の軸としてきた少年種別が順調に伸びていることの現れ
- * 成年種別は昨年過去 10年で最低であったが盛り返した
- * 成女はまだまだ低い状況

成 果

- 20位台に入るためには、今まで得点をとっている競技が安定して点をとることが必要であると昨年度総括したが、今年度はその課題をクリアすることができた。
- 近畿ブロック大会の突破が40パーセントと過去25年間で平成18年度の43.4に次ぐ2番目を記録した。また、敗れている競技も接戦が目立つ。国体でも得点獲得までとはいかないが、テニス、軟式野球など僅差で敗れている競技も多くなり、点数に現れないが、競技力は高まってきていると考えられる。
- H26年12月滋賀県競技力向上対策基本計画策定し、取り組みを強化している成果が出始めている。

強化費	H25	5000万円	40位
	H26	6550万円	35位
	H27	1億22万円	24位
- 少年種別が順調に伸びている。これは今まで強化の軸として、少年種別に重点的に強化費を配分してきた（中高体連育成、中高運動部指定、選手指定、高大連携、一貫指導）ことが成果として現れているといえる。
- 従来から得点源となっている競技が、今まで以上に活躍したり、ほぼ例年と同程度の成績を上げた。
- 平成23年度より始まった湖上スポーツ育成強化事業の成果により、ボート、カヌーは安定的に得点を獲得している。

課 題

- 滋賀県競技力向上基本計画の準備期目標の達成はしたが、この競技成績を今後も落とすことなく次のステップにつなげなければならない。
- 充実期（H29~32）の目標である10位台への進出には、今まで得点源となっている競技が安定的に得点をとることと、今まで点数が取れていない競技がいかに点数をとるか。

第61回~第70回まで133競技種別

7回以上点数獲得 20競技種別（安定的得点獲得競技）

過去5年間得点なし 77競技種別（無得点競技）

県体育協会、競技力向上対策本部（平成27年3月発足）の3年間の取組み

- 途絶えていた競技団体ヒアリングを平成25年度より再開し、競技団体との関係強化を図ってきた。
- 競技現場への訪問を積極的に行い、競技力を直接視察したり、指導者との意見交換をはかるなど、競技団体のもつ課題を客観的に明確化した。
- 平成26年度より競技力向上委員会を拡大して開催し、先催県から講師を招いての研修会や競技団体の枠を越えての意見交換会等を実施した結果、滋賀県選手団の「チーム滋賀」としての一体感が芽生えつつある。
- 平成27年度各競技団体に於いて強化プロジェクトチームを組織し、競技力向上対策本部と一体となって2024滋賀国体をみすえた「競技団体強化計画」の作成に取り組んでいる。この取組を通して、競技団体内の組織の一体感や活性化が進み、強化に対しての意識が高まっている。
- 滋賀県選手の活躍をフェイスブックやホームページで紹介することにより、競技団体や県民の国体に対しての気運の醸成をはかった結果、各方面からの関心も高まっている。

第70回国民体育大会 男女総合(天皇杯)成績

<都道府県順>

県名	順位	得点
北海道	9位	1393
青森	40位	722.5
岩手	16位	1099
宮城	23位	956.5
秋田	38位	774.5
山形	36位	801.5
福島	31位	866
茨城	32位	839
栃木	19位	1029
群馬	22位	997.5
埼玉	4位	1904.5
千葉	7位	1528.5
東京	2位	2052.5
神奈川	6位	1626
山梨	34位	818.5
新潟	39位	767
長野	14位	1150.5
富山	35位	807
石川	29位	887
福井	26位	920.5
静岡	20位	1015.5
愛知	3位	1977.5
三重	27位	918
岐阜	15位	1130.5
滋賀	24位	940
京都	10位	1293.5
大阪	5位	1806.5
兵庫	12位	1215.5
奈良	33位	834.5
和歌山	1位	2257
鳥取	40位	722.5
島根	44位	648.5
岡山	11位	1222.5
広島	21位	1000.5
山口	28位	904.5
香川	30位	879
徳島	46位	605.5
愛媛	13位	1203.5
高知	47位	576.5
福岡	8位	1519.5
佐賀	43位	687.5
長崎	17位	1070.5
熊本	18位	1038.5
大分	25位	930.5
宮崎	42位	707.5
鹿児島	37位	799.5
沖縄	45位	633

<成績順>

県名	順位	得点
和歌山	1位	2257
東京	2位	2052.5
愛知	3位	1977.5
埼玉	4位	1904.5
大阪	5位	1806.5
神奈川	6位	1626
千葉	7位	1528.5
福岡	8位	1519.5
北海道	9位	1393
京都	10位	1293.5
岡山	11位	1222.5
兵庫	12位	1215.5
愛媛	13位	1203.5
長野	14位	1150.5
岐阜	15位	1130.5
岩手	16位	1099
長崎	17位	1070.5
熊本	18位	1038.5
栃木	19位	1029
静岡	20位	1015.5
広島	21位	1000.5
群馬	22位	997.5
宮城	23位	956.5
滋賀	24位	940
大分	25位	930.5
福井	26位	920.5
三重	27位	918
山口	28位	904.5
石川	29位	887
香川	30位	879
福島	31位	866
茨城	32位	839
奈良	33位	834.5
山梨	34位	818.5
富山	35位	807
山形	36位	801.5
鹿児島	37位	799.5
秋田	38位	774.5
新潟	39位	767
青森	40位	722.5
鳥取	40位	722.5
宮崎	42位	707.5
佐賀	43位	687.5
島根	44位	648.5
沖縄	45位	633
徳島	46位	605.5
高知	47位	576.5

第70回国民体育大会 皇后杯総合成績

<都道府県順>

県名	順位	得点
北海道	9位	670.5
青森	43位	354.5
岩手	16位	598
宮城	22位	537
秋田	38位	414
山形	39位	410.5
福島	35位	430.5
茨城	25位	488.5
栃木	31位	454.5
群馬	19位	569
埼玉	5位	803
千葉	6位	749.5
東京	1位	1121
神奈川	7位	729.5
山梨	29位	459.5
新潟	40位	405.5
長野	16位	598
富山	37位	425
石川	36位	430
福井	24位	500.5
静岡	14位	610.5
愛知	4位	942.5
三重	23位	502
岐阜	11位	658
滋賀	26位	486
京都	18位	597
大阪	3位	963.5
兵庫	8位	694.5
奈良	46位	337
和歌山	2位	999.5
鳥取	30位	459
島根	44位	347
岡山	15位	608.5
広島	13位	624.5
山口	27位	470.5
香川	34位	433.5
徳島	41位	367.5
愛媛	10位	665
高知	45位	340
福岡	12位	625
佐賀	32位	440
長崎	20位	547.5
熊本	21位	542
大分	28位	468.5
宮崎	47位	334.5
鹿児島	33位	437
沖縄	42位	356

<成績順>

県名	順位	得点
東京	1位	1121
和歌山	2位	999.5
大阪	3位	963.5
愛知	4位	942.5
埼玉	5位	803
千葉	6位	749.5
神奈川	7位	729.5
兵庫	8位	694.5
北海道	9位	670.5
愛媛	10位	665
岐阜	11位	658
福岡	12位	625
広島	13位	624.5
静岡	14位	610.5
岡山	15位	608.5
岩手	16位	598
長野	16位	598
京都	18位	597
群馬	19位	569
長崎	20位	547.5
熊本	21位	542
宮城	22位	537
三重	23位	502
福井	24位	500.5
茨城	25位	488.5
滋賀	26位	486
山口	27位	470.5
大分	28位	468.5
山梨	29位	459.5
鳥取	30位	459
栃木	31位	454.5
佐賀	32位	440
鹿児島	33位	437
香川	34位	433.5
福島	35位	430.5
石川	36位	430
富山	37位	425
秋田	38位	414
山形	39位	410.5
新潟	40位	405.5
徳島	41位	367.5
沖縄	42位	356
青森	43位	354.5
島根	44位	347
高知	45位	340
奈良	46位	337
宮崎	47位	334.5

第70回国民体育大会入賞者一覧

順位	競技名	種別	種目	選手名	所属	得点	
1位	アーチェリー	成年男子		尾崎 寛人 山本 雅也 杉本 翔太	近畿大学・近畿大学(株)クラブハリエ	24.0	
	アーチェリー	少年女子		松川 智子 田中 千尋 井上 綾乃	大津商業高校	24.0	
	ライフル射撃	成年男子	50mP60M	岡 篤彦	水口高校(教員)	8.0	
	ボート	成年男子	舵手つきフォア	寺坂 和満 杉嶋 俊幸 石田 誠 福田 海人 石田 尚也	東レ滋賀	40.0	
	ボート	成年男子	シングルスカル	福井 康	東レ滋賀	8.0	
	レスリング	成年男子	グレコ-マンスタイル130kg級	園田 新	拓殖大学	8.0	
	レスリング	少年男子	グレコ-マンスタイル84kg級	藤井 遠哉	栗東高校	8.0	
2位	ホッケー	少年男子		山本 健悟 井関 渉二 亀崎 信一 的場 洗希 杉山 博士 瀬上 諒大 太田 匡亮 小寺仁一郎 山下 翼 児玉 優河 清水 拓登 高木 温樹 山田 匠	伊吹高校	56.0	
	ボート	少年男子	ダブルスカル	橋本 昌樹 川端 章太	高島高校・瀬田工業高校	21.0	
	バレーボール	成年女子		高田 ありさ 伊藤 望 峯村沙紀州 大野 果歩 下平 夏奈 田代佳奈 堀川 真理 杉原 若葉 白井美沙紀 林 有紀奈 森 優紀 木村 英里	東レアローズ	35.0	
	ボウリング	成年男子	個人	伊吹 太陽	(株)ルアナ	7.0	
	カヌー	少年女子	スプリント カヤックA7500m	宮崎 怜奈 川部 愛梨	大津高校	21.0	
	カヌー	少年男子	スプリント カヤックA7200m	徳地 滄哉 中野 雄太 藤井 隆史 矢守 真太郎	大津高校・八幡商業高校・比叡山高校・大津高校	21.0	
	陸上	成年男子共通	4×100mR	向山理一朗 武部 正樹 桐生 祥秀 小谷 優介	膳所高校・水口高校・東洋大学・住友電気工業	7.0	
3位	ホッケー	少年女子		戸田 千尋 中川 杏香 堀江 美友 森 菜々 宮森 花の香 高木 潤希 金澤 唯 島田 あみる 尾田 朋香 的場 未音 畑野 朱音 小野 里華	伊吹高校	48.0	
	ライフル射撃	少年男子	BP40JM	徳永 大輔	水口高校	6.0	
	カヌー	少年男子	スプリント カヤックA7500m	徳地 滄哉 中野 雄太 藤井 隆史 矢守 真太郎	大津高校・八幡商業高校・比叡山高校・大津高校	18.0	
	馬術	少年	二段階障害飛越	松若 流星	水口高校	6.0	
	カヌー	少年男子	スプリント カノエA7200m	河野佑次郎 中島 扶	大津高校	18.0	
	カヌー	少年女子	スプリント カヤックA7200m	宮崎 怜奈 川部 愛梨	大津高校	18.0	
	ボート	成年女子	ダブルスカル	関根 優佳 藤田安祐子	名古屋大学・龍谷大学	15.0	
4位	馬術	少年	馬場馬術	名倉 賢人	甲南高校	5.0	
	馬術	少年	自由演技馬場馬術	名倉 賢人	甲南高校	5.0	
5位	ライフル射撃	成年男子	50mK20M	岡 篤彦	水口高校(教員)	4.0	
	レスリング	成年男子	グレコ-マンスタイル66kg級	倉本一真	自衛隊体育学校	2.5	
	レスリング	成年男子	グレコ-マンスタイル75kg級	清水 博之	自衛隊体育学校	2.5	
	レスリング	少年男子	フリースタイル96kg級	山岡 暉	信楽高校	2.5	
	カヌー	少年男子	スプリント カノエA7500m	河野佑次郎 中島 扶	大津高校	12.0	
	ウエイトリフティング	少年男子	クリーンアンドジャーク	中村 夏樹	安曇川高校	4.0	
	空手道	成年男子	組手個人軽量級	野田健太郎	天理大学	2.5	
	カヌー	成年女子	スプリント カヤックシングル200m	東出 千穂	関西学院大学	4.0	
6位	アーチェリー	成年女子		服部 由莉 西野 汐梨 久保 あずさ	近畿大学・日本体育大学(株)Firma Habicht	9.0	
	アーチェリー	少年男子		浦谷 玲央 上田 大樹 宇野 優人	草津東高校・八日市南高校・大津商業高校	9.0	
	ウエイトリフティング	成年男子	クリーンアンドジャーク	高橋 一平	湖南農業高校(教員)	3.0	
	ライフル射撃	成年男子	10mS60M	中嶋 啓太	関西大学	3.0	
	カヌー	成年男子	スプリント カノエA7500m	小堀 孝行	(株)たねや	3.0	
	陸上	少年女子共通	800m	河原田 萌	比叡山高校	3.0	
	陸上	少年男子A	400m	河内 光起	八幡工業高校	2.0	
7位	ライフル射撃	成年女子	50m3×20W	横戸 真美	(株)園友鉄砲火薬店	2.0	
	ライフル射撃	成年男子	CP30M	藤田 政宏	滋賀県警察本部機動隊	2.0	
	カヌー	成年女子	スプリント カヤックシングル500m	東出 千穂	関西学院大学	2.0	
	ウエイトリフティング	少年男子	スナッチ	中村 夏樹	安曇川高校	2.0	
	馬術	成年男子	団体総合馬術	谷口 真一	水口乗馬クラブ	2.0	
	馬術	成年男子	標準障害飛越	谷口 真一	水口乗馬クラブ	2.0	
	馬術	成年女子	自由演技馬場馬術	福田 朝代	栗東ホースクラブ	2.0	
	馬術	少年	トブスコア	佐藤 将馬	栗東高校	2.0	
	競泳	成年男子	200m個人メドレー	村川 諒	筑波大学大学院	2.0	
	競泳	少年男子A	100m自由形	中村 海渡	比叡山高校	2.0	
	セーリング	成年女子	団体ウインドサーフィン級	太田 真由	三雲養護学校	2.0	
	アイスホッケー	少年男子		横江 凌駄 神藤 颯 杉江 芳隆 信楽 幸大 井上 洗希 渡邊 匠 赤樹 孔明 東 照 田川 仁稀 村田 朋也 筒井 涼 湯浅 凱人 今井健一朗 鈴木 海勢 小田 悠斗 古田鴻之介	光泉高校	10.0	
	8位	カヌー	成年男子	スプリント カヤックシングル500m	中西 孝紀	福井工業大学	1.0
		馬術	成年女子	馬場馬術	福田 朝代	栗東ホースクラブ	1.0
馬術		少年	ダービー	佐藤 将馬	栗東高校	1.0	
陸上		少年男子B	100m	向山理一朗	膳所高校	1.0	
馬術		少年	少年リレー	松若 流星 名倉 賢人	水口高校 甲南高校	1.0	
セーリング		成年男子	470級	加藤 弘章 山際 晋平	セイコー化工機(株) 同志社大	3.0	
水球		少年男子		中西 敦也 岡田 充基 小川 隼生 小山 和典 小山 貴典 古後 巧 上松 翔 北川 史龍 川崎 楓太 水谷 暎也 立見 祥吾 草野 和久 若松 学 杉本 拓都 遠藤 洗希	長濱北星高校 虎姫高校	5.0	
カヌー		成年男子	スプリント カヤックシングル200m	中西 孝紀	福井工業大学	1.0	
カヌー	成年男子	スプリント カノエA7200m	小堀 孝行	(株)たねや	1.0		
合計	競技得点合計540点(冬季大会10点・本国体530点)					540.0	

第70回国民体育大会 競技別 獲得得点

競技名	順位	種別	種目	得点	和歌山	長崎	差
陸上	2位	成年少年男子共通	4×100mR	7.0	13.0	23.0	△ 10.0
	6位	少年女子共通	800m	3.0			
	7位	少年男子A	400m	2.0			
	8位	少年男子B	100m	1.0			
ボート	1位	成年男子	舵手つきフォア	40.0	84.0	25.0	59.0
	1位	成年男子	シングルスカル	8.0			
	2位	少年男子	ダブルスカル	21.0			
	4位	成年女子	ダブルスカル	15.0			
ホッケー	2位	少年男子		56.0	104.0	20.0	84.0
	3位	少年女子		48.0			
バレーボール	2位	成年女子		35.0	35.0	17.5	17.5
レスリング	1位	成年男子	グレコローマンスタイル130kg級	8.0	23.5	26.0	△ 2.5
	1位	少年男子	グレコローマンスタイル84kg級	8.0			
	5位	成年男子	グレコローマンスタイル66kg級	2.5			
	5位	成年男子	グレコローマンスタイル75kg級	2.5			
	5位	少年男子	フリースタイル96kg級	2.5			
ウェイトリフティング	5位	少年男子	クリーンアンドジャーク	4.0	9.0	31.0	△ 22.0
	6位	成年男子	クリーンアンドジャーク	3.0			
	7位	少年男子	スナッチ	2.0			
馬術	3位	少年	二段階障害飛越	6.0	27.0	15.0	12.0
	4位	少年	自由演技馬場馬術	5.0			
	4位	少年	馬場馬術	5.0			
	7位	成年男子	国体総合馬術	2.0			
	7位	成年男子	標準障害飛越	2.0			
	7位	成年女子	自由演技馬場馬術	2.0			
	7位	少年	トップスコア	2.0			
	8位	成年女子	馬場馬術	1.0			
	8位	少年	少年リレー	1.0			
ライフル射撃	1位	成年男子	50mP80M	8.0	25.0	23.0	2.0
	3位	少年男子	BP40JM	6.0			
	5位	成年男子	50mK20M	4.0			
	6位	成年男子	10mS60M	3.0			
	7位	成年男子	CP30M	2.0			
	7位	成年女子	50m3×20W	2.0			
カヌー	2位	少年男子	スプリント カヤックフォア200m	21.0	120.0	117.0	3.0
	2位	少年女子	スプリント カヤックペア500m	21.0			
	3位	少年男子	スプリント カナディアンペア200	18.0			
	3位	少年男子	スプリント カヤックフォア500m	18.0			
	3位	少年女子	スプリント カヤックペア200m	18.0			
	5位	成年女子	スプリント カヤックシングル200m	4.0			
	5位	少年男子	スプリント カナディアンペア500	12.0			
	6位	成年男子	スプリント カナディアンシングル500m	3.0			
	7位	成年女子	スプリント カヤックシングル500m	2.0			
	8位	成年男子	スプリント カナディアンシングル200m	1.0			
	8位	成年男子	スプリント カヤックシングル200m	1.0			
アーチェリー	1位	成年男子		24.0	66.0	42.0	24.0
	1位	少年女子		24.0			
	6位	成年女子		9.0			
	6位	少年男子		9.0			
空手道	5位	成年男子	組手個人軽量級	2.5	2.5	0.0	2.5
ボウリング	2位	成年男子	個人	7.0	7.0	3.0	4.0
競泳	7位	成年男子	200m個人メドレー	2.0	4.0	13.0	△ 9.0
	7位	少年男子A	100m自由形	2.0			
水球	8位	少年男子		5.0	5.0	0.0	5.0
セーリング	7位	成年女子	国体ウインドサーフィン級	2.0	5.0	15.0	△ 10.0
	8位	成年男子	470級	3.0			
アイスホッケー	7位	少年男子		10.0	10.0	25.0	△ 15.0
銃剣道	入賞なし	少年男子		0.0	0.0	15.0	△ 15.0
					540.0	410.5	129.5

第70回国民体育大会 種別成績

順位	競技名	種別	種目	得点	長崎	差
1位	ボート	成年男子	シングルスカル	8.0		
1位	レスリング	成年男子	グレコローマンスタイル130kg級	8.0		
1位	ライフル射撃	成年男子	50mP60M	8.0		
1位	アーチェリー	成年男子		24.0		
1位	ボート	成年男子	舵手つきフォア	40.0		
2位	陸上	成年少年男子共通	4×100mR	7.0		
2位	ボウリング	成年男子	個人	7.0		
5位	レスリング	成年男子	グレコローマンスタイル75kg級	2.5		
5位	レスリング	成年男子	グレコローマンスタイル66kg級	2.5		
5位	空手道	成年男子	組手個人軽量級	2.5		
5位	ライフル射撃	成年男子	50mK20M	4.0		
6位	カヌー	成年男子	スプリント カナディアンシングル500m	3.0		
6位	ウェイトリフティング	成年男子	クリーンアンドジャーク	3.0		
6位	ライフル射撃	成年男子	10mS60M	3.0		
7位	馬術	成年男子	標準障害飛越	2.0		
7位	馬術	成年男子	国体総合馬術	2.0		
7位	ライフル射撃	成年男子	CP30M	2.0		
7位	競泳	成年男子	200m個人メドレー	2.0		
8位	カヌー	成年男子	スプリント カヤックシングル500m	1.0		
8位	カヌー	成年男子	スプリント カヤックシングル200m	1.0		
8位	カヌー	成年男子	スプリント カナディアンシングル200m	1.0		
8位	セーリング	成年男子	470級	3.0		
成年男子				136.5	84.5	52.0
2位	バレーボール	成年女子		35.0		
4位	ボート	成年女子	ダブルスカル	15.0		
5位	カヌー	成年女子	スプリント カヤックシングル200m	4.0		
6位	アーチェリー	成年女子		9.0		
7位	カヌー	成年女子	スプリント カヤックシングル500m	2.0		
7位	セーリング	成年女子	国体ウインドサーフィン級	2.0		
7位	ライフル射撃	成年女子	50m3×20W	2.0		
7位	馬術	成年女子	自由演技馬場馬術	2.0		
8位	馬術	成年女子	馬場馬術	1.0		
成年女子				72.0	60.5	11.5
1位	レスリング	少年男子	グレコローマンスタイル84kg級	8.0		
2位	ボート	少年男子	ダブルスカル	21.0		
2位	カヌー	少年男子	スプリント カヤックフォア200m	21.0		
2位	ホッケー	少年男子		56.0		
3位	馬術	少年男子	二段階障害飛越	6.0		
3位	ライフル射撃	少年男子	BP40JM	6.0		
3位	カヌー	少年男子	スプリント カヤックフォア500m	18.0		
3位	カヌー	少年男子	スプリント カナディアンヘア200m	18.0		
4位	馬術	少年	馬場馬術	5.0		
4位	馬術	少年	自由演技馬場馬術	5.0		
5位	ウェイトリフティング	少年男子	クリーンアンドジャーク	4.0		
5位	カヌー	少年男子	スプリント カナディアンヘア500m	12.0		
5位	レスリング	少年男子	フリースタイル96kg級	2.5		
6位	アーチェリー	少年男子		9.0		
7位	馬術	少年	トップスコア	2.0		
7位	ウェイトリフティング	少年男子	スナッチ	2.0		
7位	競泳	少年男子	100m自由形	2.0		
7位	陸上	少年男子A	400m	2.0		
7位	アイスホッケー	少年男子		10.0		
8位	馬術	少年	ダービー	1.0		
8位	馬術	少年	少年リレー	1.0		
8位	陸上	少年男子	100m	1.0		
8位	水球	少年男子		5.0		
少年男子				217.5	176.5	41.0
1位	アーチェリー	少年女子		24.0		
2位	カヌー	少年女子	スプリント カヤックヘア500m	21.0		
3位	カヌー	少年女子	スプリント カヤックヘア200m	18.0		
3位	ホッケー	少年女子		48.0		
6位	陸上	少年女子	800m	3.0		
少年女子				114.0	89.0	25.0
				540.0	410.5	129.5

国民体育大会順位(天皇杯・皇后杯)推移表

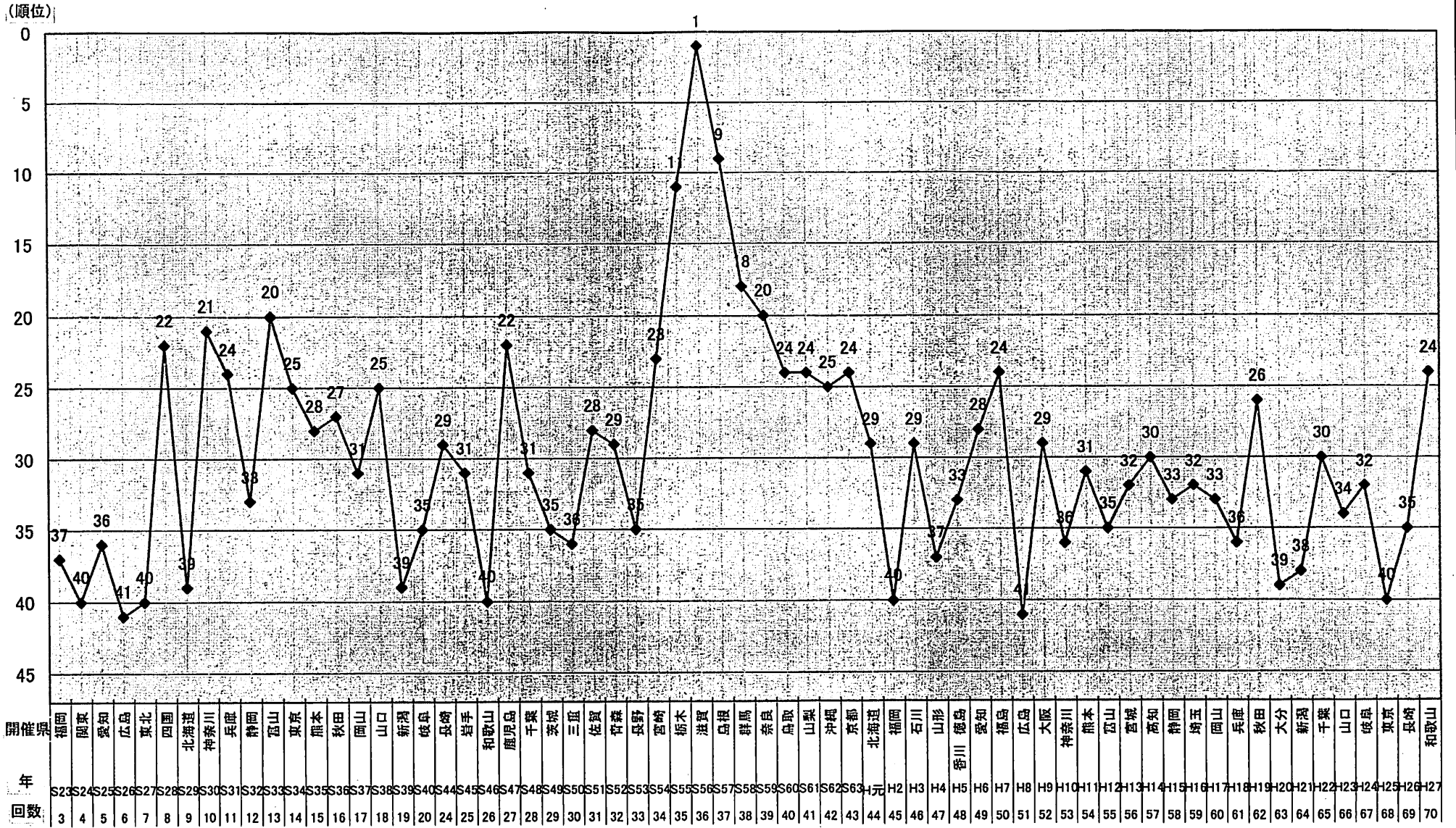
回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
年 度	S21	S22	S23	S24	S25	S26	S27	S28	S29	S30	S31	S32	S33	S34	S35	S36	S37	S38	S39	S40
開 催 県	京阪神	石川	福岡	関東	愛知	広島	東北	四国	北海道	神奈川	兵庫	静岡	富山	東京	熊本	秋田	岡山	山口	新潟	岐阜
天皇杯順位	—	—	37	40	36	41	40	22	39	21	24	33	20	25	28	27	31	25	39	35
得 点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
皇后杯順位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
得 点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

回	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
年 度	S41	S42	S43	S44	S45	S46	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60
開 催 県	大分	埼玉	福井	長崎	岩手	和歌山	鹿児島	千葉	茨城	三重	佐賀	青森	長野	宮崎	栃木	滋賀	島根	群馬	奈良	鳥取
天皇杯順位	22	37	36	29	31	40	22	31	35	36	28	29	35	23	11	1	9	18	20	24
得 点	—	—	—	—	—	—	14.0	8.5	7.0	41.0	48.5	51.5	43.5	64.5	95.6	357.51	115.0	79.62	82.37	70.25
皇后杯順位	—	—	—	—	—	—	24	34	42	42	29	29	23	25	19	1	10	23	13	25
得 点	—	—	—	—	—	—	9.5	3	0.16	17.0	27.83	29.5	35.0	30.92	42.0	174.0	64.0	41.75	55.5	42.0

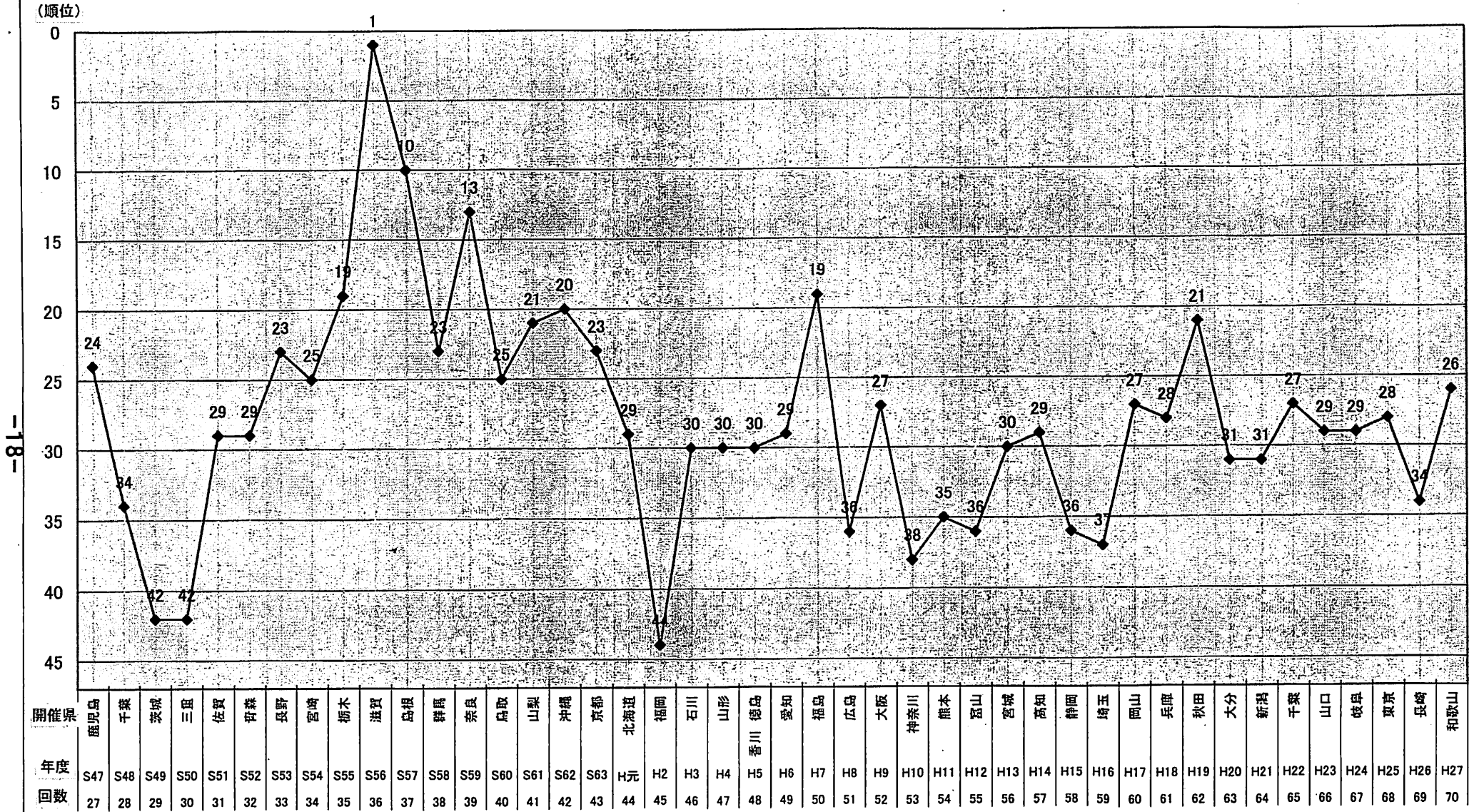
回	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
年 度	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
開 催 県	山梨	沖縄	京都	北海道	福岡	石川	山形	香川 徳島	愛知	福島	広島	大阪	神奈川	熊本	富山	宮城	高知	静岡	埼玉	岡山
天皇杯順位	24	25	24	29	40	29	37	33	28	24	41	29	36	31	35	32	30	33	32	33
得 点	67.0	66.5	898.5	799.0	709.5	813.0	743.0	770.0	799.5	888.5	693.42	819.5	733.5	781.5	803.0	815.0	854.5	823.0	874.5	852.5
皇后杯順位	21	20	23	29	44	30	30	30	29	19	36	27	38	35	36	30	29	36	37	27
得 点	43.0	45.42	378.0	372.5	306.5	388.0	383.0	394.0	393.5	473.5	372.0	426.0	360.5	398.0	420.0	447.5	468.5	411.5	415.0	485.5

回	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
年 度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
開 催 県	兵庫	秋田	大分	新潟	千葉	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山
天皇杯順位	36	26	39	38	30	34	32	40	35	24
得 点	797.5	903.5	770.5	758.0	866.0	825.0	819.0	763.8	810.5	940.0
皇后杯順位	28	21	31	31	27	29	29	28	34	26
得 点	455.5	520.5	473.0	490.0	476.0	469.0	466.0	477.0	449.5	486.0

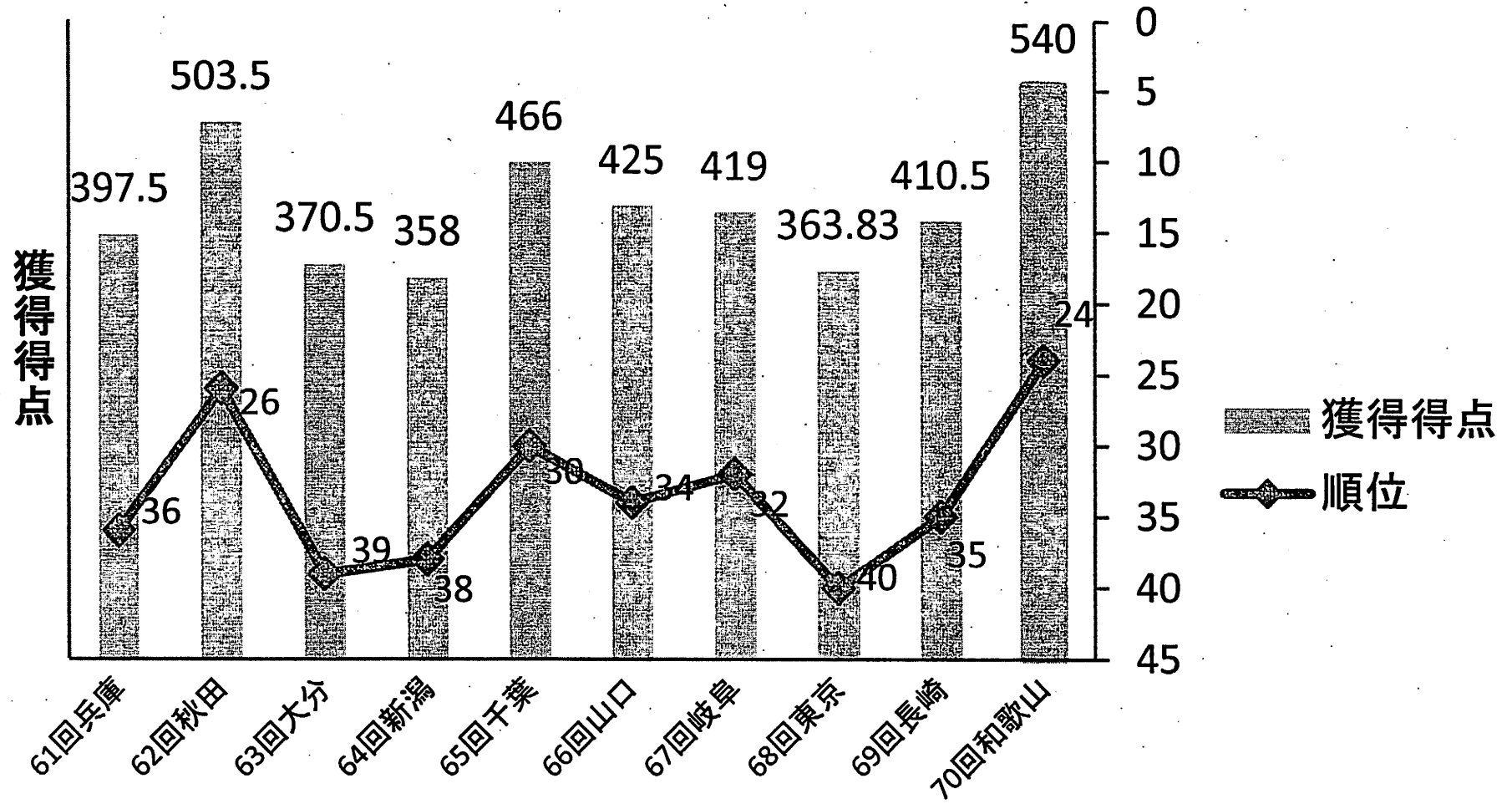
天皇杯 順位の推移



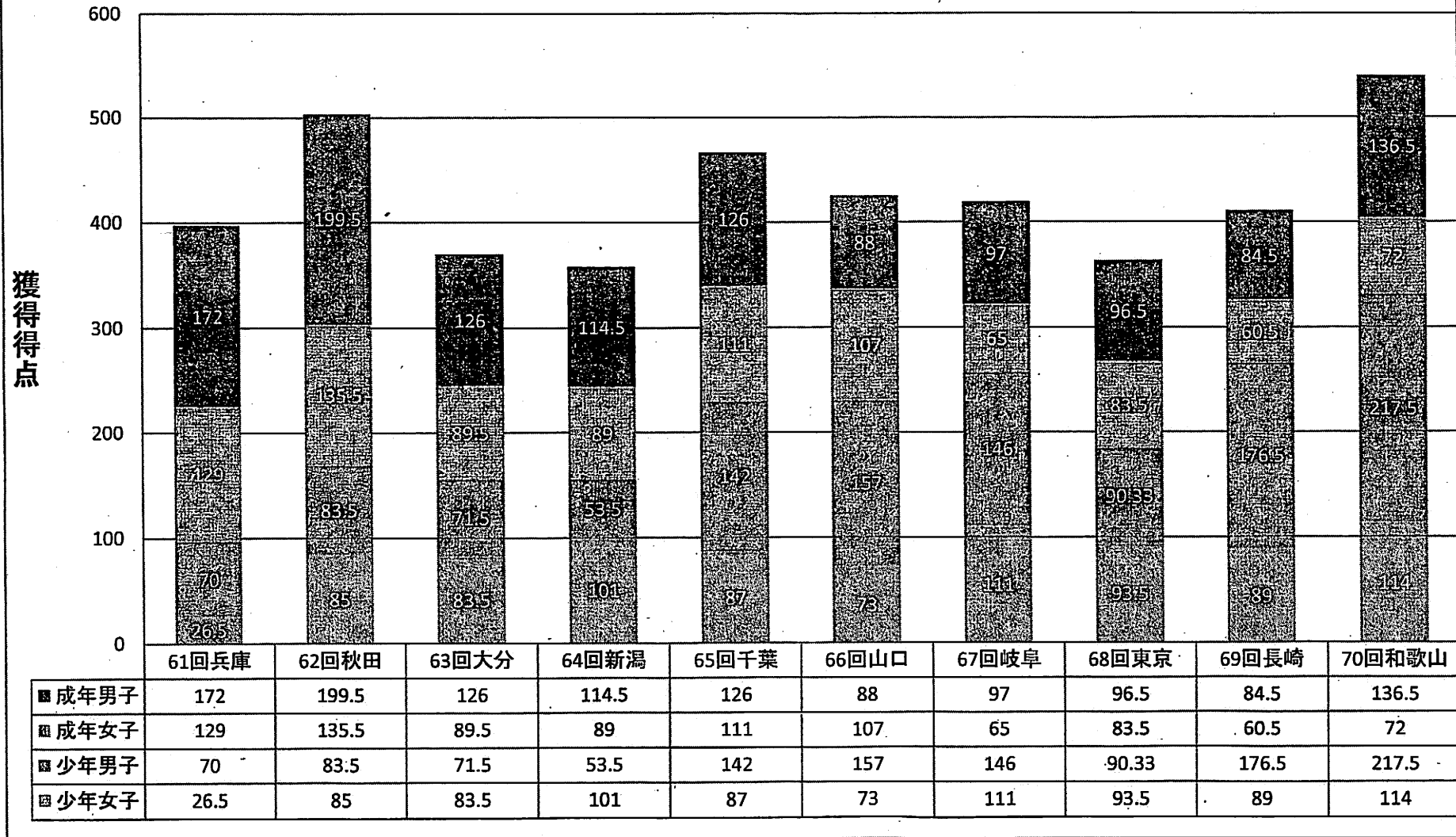
皇后杯 順位の推移



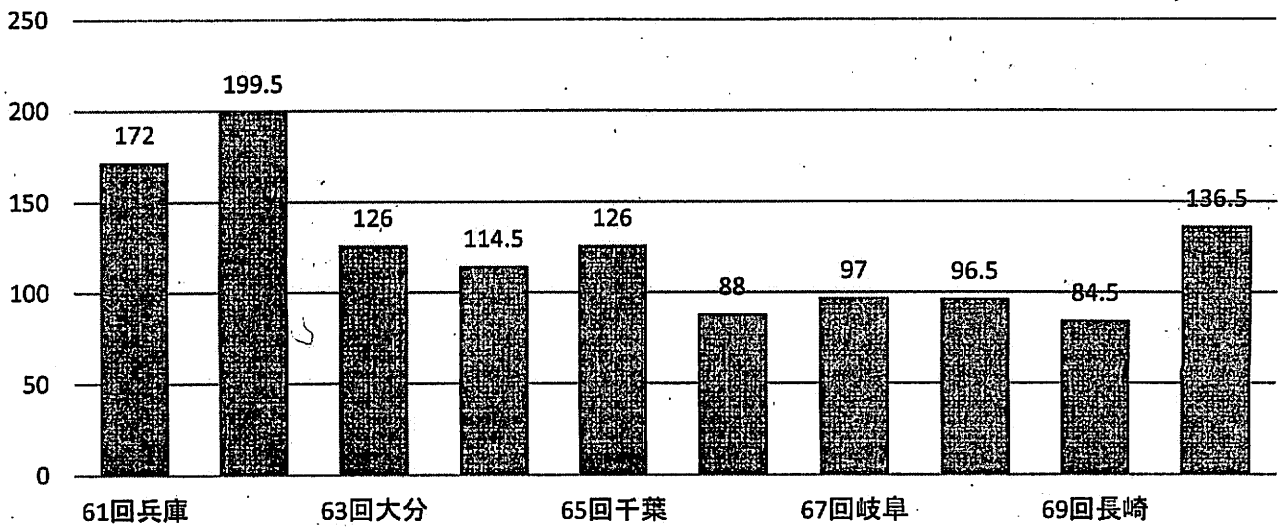
天皇杯得点と順位(過去10年)



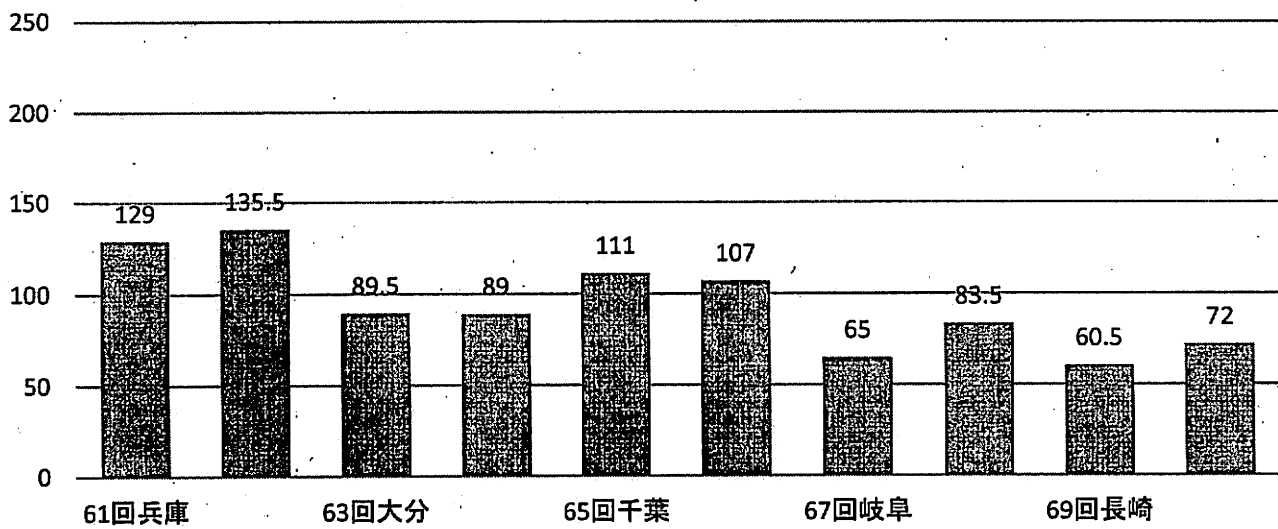
国民体育大会各種別獲得得点



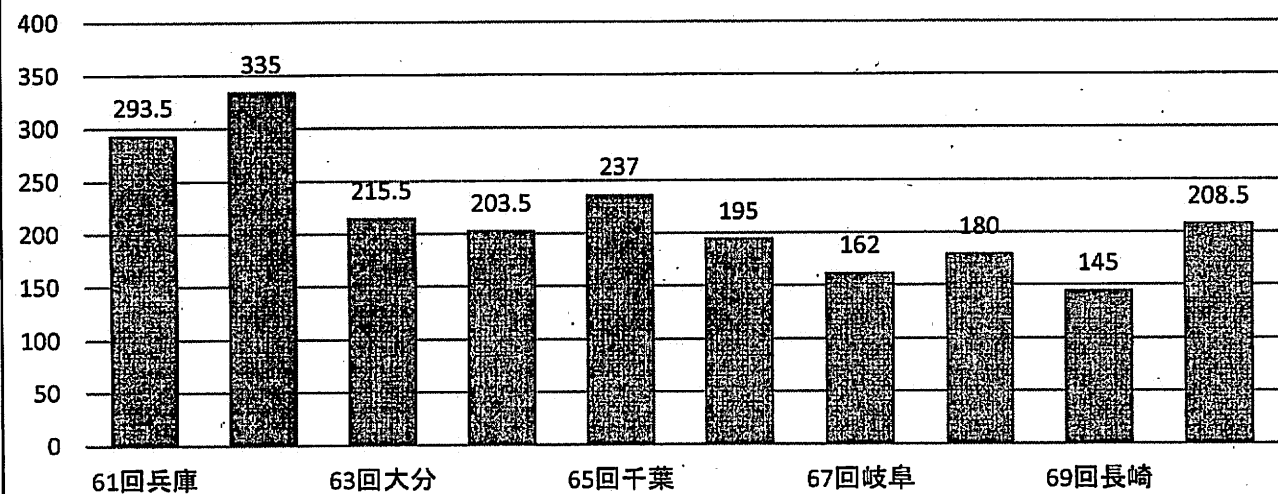
成年男子の得点推移



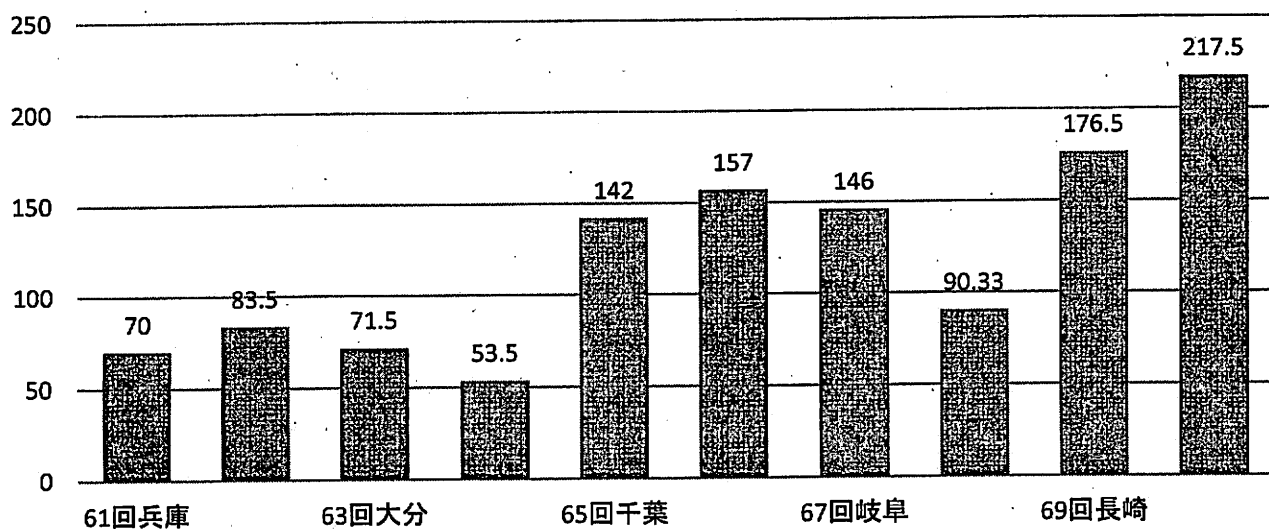
成年女子の得点推移



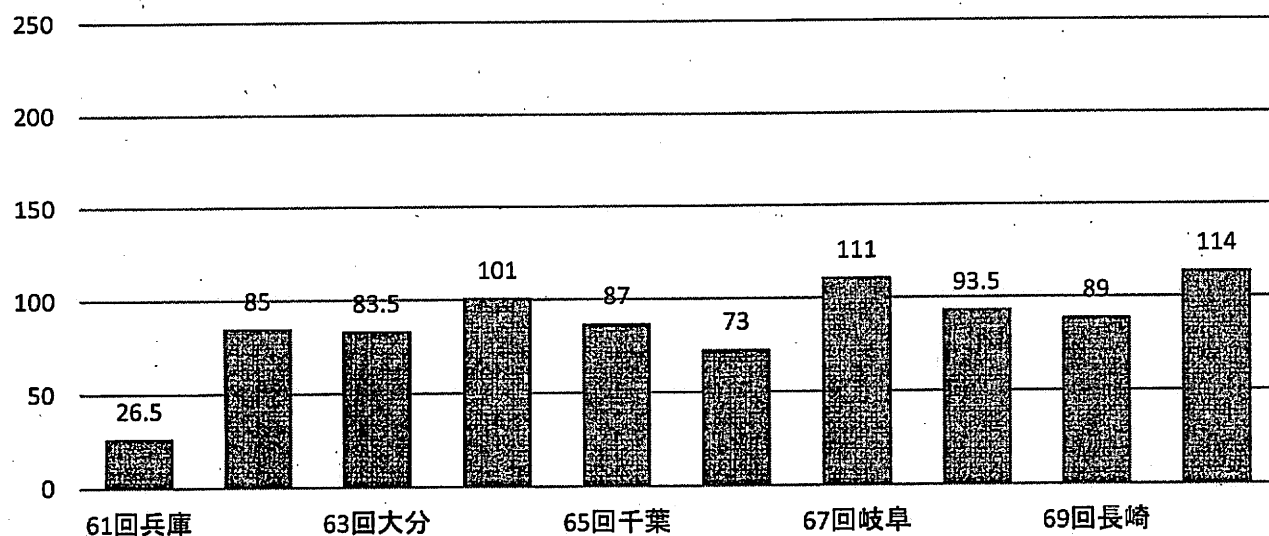
成年の得点推移



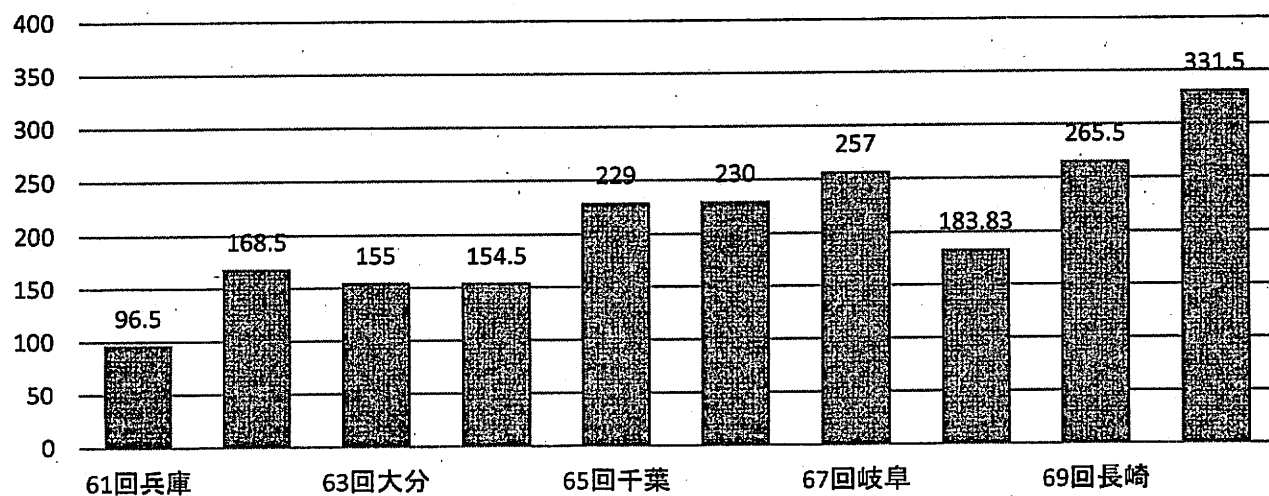
少年男子の得点推移



少年女子の得点推移



少年の得点推移



国民体育大会 選手団参加人員・成績・ブロック突破率

回	年	国体開催地	近畿ブロック 大会開催地	種目 総数	突 破 数	近畿ブロック 大会突破率	選手・監督数				男女総合成績		女子総合成績	
							冬 季	夏 季	秋 季	計	得 点	順 位	得 点	順 位
36	昭和56年	滋 賀					57	150	780	987	357.5	1	174.0	1

46	平成3年	石 川	大 阪	121	34	28.10%	67	99	352	518	813.0	29	388.0	30
47	平成4年	山 形	京 都	119	30	25.21%	65	111	301	477	743.0	37	383.0	30
48	平成5年	香川・徳島	兵 庫	118	30	25.42%	64	105	365	534	770.0	33	394.0	30
49	平成6年	愛 知	和 歌 山	118	23	19.49%	68	93	337	498	799.5	28	393.5	29
50	平成7年	福 島	滋 賀	117	37	31.62%	60	116	381	557	888.5	24	473.5	19
51	平成8年	広 島	大 阪	108	31	28.70%	67	110	327	504	693.42	41	372.0	36
52	平成9年	大 阪	奈 良	108	41	37.96%	67	117	401	585	819.5	29	426.0	27
53	平成10年	神 奈 川	京 都	106	26	24.53%	69	104	320	493	733.5	36	360.5	38
54	平成11年	熊 本	兵 庫	105	34	32.38%	67	125	339	531	781.5	31	398.0	35
55	平成12年	富 山	和 歌 山	106	38	35.85%	70	119	385	574	803.0	35	420.0	36
56	平成13年	宮 城	奈 良	107	36	33.64%	71	120	311	502	815.0	32	447.5	30
57	平成14年	高 知	滋 賀	107	40	37.38%	65	175	283	523	854.5	30	472.5	29
58	平成15年	静 岡	大 阪	108	39	36.11%	63	143	303	509	823.0	33	411.5	36
59	平成16年	埼 玉	京 都	106	39	36.79%	63	115	316	494	874.5	32	415.0	37
60	平成17年	岡 山	兵 庫	106	37	34.91%	61	139	243	443	852.5	33	485.5	27
61	平成18年	兵 庫	和 歌 山	106	46	43.40%	62	464		526	797.5	36	455.5	28
62	平成19年	秋 田	奈 良	109	42	38.53%	58	440		498	903.5	26	520.5	21
63	平成20年	大 分	滋 賀	117	43	36.75%	59	336		395	770.5	39	473.0	31
64	平成21年	新 潟	大 阪	115	43	37.39%	56	383		439	758.0	38	490.0	31
65	平成22年	千 葉	京 都	115	38	33.04%	51	346		397	866.0	30	476.0	27
66	平成23年	山 口	兵 庫	114	45	39.47%	57	365		422	825.0	34	469.0	29
67	平成24年	岐 阜	和 歌 山	114	41	35.96%	61	350		411	819.0	32	466.0	29
68	平成25年	東 京	奈 良	117	38	32.48%	61	340		401	763.83	40	477.0	28
69	平成26年	長 崎	滋 賀	115	41	35.65%	74	353		427	810.5	35	449.5	34
70	平成27年	和 歌 山	大 阪	115	46	40.00%	58	382		440	940.0	24	486.0	26

* 近畿ブロック大会突破率についてはフリー・6枠種目をのぞき同回のアイスホッケー競技を含む種目総数を突破数で割ったものである

第70回国民体育大会成績と人口比較

<成績順> 2010年10月1日国勢調査

順位	県名	得点	人口ランク	人数 (万)	備考
1位	和歌山	2257	39位	100	2015国体開催
2位	東京	2052.5	1位	1310	2013国体開催
3位	愛知	1977.5	4位	740	
4位	埼玉	1904.5	5位	710	
5位	大阪	1806.5	3位	680	
6位	神奈川	1626	2位	900	
7位	千葉	1528.5	6位	620	
8位	福岡	1519.5	9位	500	
9位	北海道	1393	8位	550	
10位	京都	1293.5	13位	260	
11位	岡山	1222.5	21位	190	
12位	兵庫	1215.5	7位	550	
13位	愛媛	1203.5	26位	140	2017国体開催
14位	長野	1150.5	16位	210	
15位	岐阜	1130.5	17位	200	2012国体開催
16位	岩手	1099	32位	130	2016国体開催
17位	長崎	1070.5	27位	140	2014国体開催
18位	熊本	1038.5	23位	180	
19位	栃木	1029	20位	200	
20位	静岡	1015.5	10位	370	
21位	広島	1000.5	12位	280	
22位	群馬	997.5	19位	200	
23位	宮城	956.5	15位	230	
24位	滋賀	940	28位	140	
25位	大分	930.5	33位	110	
26位	福井	920.5	43位	80	2018国体開催
27位	三重	918	22位	180	2021国体開催
28位	山口	904.5	25位	140	
29位	石川	887	34位	110	
30位	香川	879	40位	90	
31位	福島	866	18位	200	
32位	茨城	839	11位	290	2019国体開催
33位	奈良	834.5	29位	140	
34位	山梨	818.5	41位	86	
35位	富山	807	37位	100	
36位	山形	801.5	35位	110	
37位	鹿児島	799.5	24位	170	2020国体開催
38位	秋田	774.5	38位	100	
39位	新潟	767	14位	230	
40位	青森	722.5	31位	130	
40位	鳥取	722.5	47位	59	
42位	宮崎	707.5	36位	110	
43位	佐賀	687.5	42位	84	
44位	島根	648.5	46位	71	
45位	沖縄	633	30位	130	
46位	徳島	605.5	44位	78	
47位	高知	576.5	45位	76	

人口順より成績順が上位

人口200万人以下

人口500万人以上

人口200万人以下の県ランキング

<成績順> 2010年10月1日国勢調査

順位	県名	得点	人口ランク	人数 (万)	備考
1	1位 和歌山	2257	39位	100	2015国体開催
2	11位 岡山	1222.5	21位	190	
3	13位 愛媛	1203.5	26位	140	2017国体開催
4	16位 岩手	1099	32位	130	2016国体開催
5	17位 長崎	1070.5	27位	140	2014国体開催
6	18位 熊本	1038.5	23位	180	
7	24位 滋賀	940	28位	140	
8	25位 大分	930.5	33位	110	
9	26位 福井	920.5	43位	80	2018国体開催
10	27位 三重	918	22位	180	2021国体開催
11	28位 山口	904.5	25位	140	
12	29位 石川	887	34位	110	
13	30位 香川	879	40位	90	
14	33位 奈良	834.5	29位	140	
15	34位 山梨	818.5	41位	86	
16	35位 富山	807	37位	100	
17	36位 山形	801.5	35位	110	
18	37位 鹿児島	799.5	24位	170	2020国体開催
19	38位 秋田	774.5	38位	100	
20	40位 青森	722.5	31位	130	
21	40位 鳥取	722.5	47位	59	
22	42位 宮崎	707.5	36位	110	
23	43位 佐賀	687.5	42位	84	
24	44位 島根	648.5	46位	71	
25	45位 沖縄	633	30位	130	
26	46位 徳島	605.5	44位	78	
27	47位 高知	576.5	45位	76	

今回の滋賀県の成績は、人口200万人以下で近年国体開催県を除くと3番目の成績といえる